

## 座間味ムーンウォーク

### 第二次世界大戦の記念碑を経由し、歴史ある港の景色を望む爽快なヒルクライム

ルート: 座間味港 - 高月山 - 座間味港  
距離: 3km (往復)  
所要時間: 40 分強  
難易度: 易しい

#### 概要

このウォークでは、座間味港から平和之塔という戦争記念碑を経由して高月山展望台まで行き、また戻ってきます。海拔 0 メートルのところから 137 メートルまで登るので、暖かい日には上り坂でかなりの汗をかきますから、ご注意ください。片道約 20 分のハイキングですが、頂上からの眺めをゆっくり楽しみたくなるかもしれないので、時間を長めにとっておくのをおすすめします。アクティビティの名前は、高月山の「月が高い山」という意味にちなんでいます。月面の風景は見られません！

#### 行程

海に背を向けて内陸に向かって歩き、座間味村役場と小学校を通過して座間味の村を抜けます。10 分ほど歩くとすでに山に登っているところですが、そこから脇道を少し進んで行くと、平和之塔に着きます。平和之塔は、第二次世界大戦で命を失った 1,200 名の島民と軍人の慰霊碑で、座間味を見下ろすモクマオウの木立の中に建っています。

戦没者慰霊碑を訪ねた後は元の道に戻り、前方に広い石畳の道、右手に階段が見えるまで、さらに 5 分ほど山を登ります。どちらのルートも高月山の頂上に続いています。一方のルートで登り、もう一方のルートで下って一周するのがよいでしょう。

山頂からは、東に穏やかな安護の浦湾のパノラマの景色が望めます。琉球王国の時代には、沖縄と中国の間を航行する帆船がここにいかりを下ろして順風を待ちました。（眺めが気に入ったら、安護の浦ビーチも散歩におすすめです。）西には、優雅に弧を描く古座間味ビーチが見えます。

少し冷えてきたら、来たときと同じ道を下って座間味に戻ります。全身運動がしたければ、港のギフトショップでノルディックウォーキングポールをレンタルできます。